

異常産の発生に注意してください!



～府内の牛でアカバネウイルスの感染を確認～

アカバネウイルスの府内への侵入が認められました。



今後、分娩牛に流・早・死産や産まれてくる子牛に奇形等が発生し難産となる恐れがありますので、ご注意ください。

※アカバネ病は蚊・ヌカカ等の吸血昆虫が媒介するアルボウイルス感染症で、夏から秋にかけて妊娠牛に感染すると、流早死産や異常産子の分娩などの大きな被害が発生することがあります。(特にワクチン未接種農家)

アカバネ病



※動物の感染症(近代出版)より

- 母牛のほとんどは無症状
- 流死産や産まれてきた子牛に四肢の彎曲や脊髓のS字彎曲などの体型異常
- 外見的に正常でも、盲目、虚弱、発育不良を示すことがある

これらの感染症は、流行期前の母牛へのワクチン接種により予防できます。

◇◇◇◇◇京都府中丹家畜保健衛生所◇◇◇◇◇

住 所：福知山市字半田371-2

T E L：0773-25-1860 (夜間・休日も転送機能で連絡可能)

F A X：0773-25-1861